

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】 アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	第39回日本分子生物学会
演題名	ユビキチン制御システム関連分子PA28 γ は小脳プルキンエ細胞の神経機能を調節する Proteasome Activator PA28 gamma regulate neuronal function of cerebellar Purkinje cells
発表者	○中村和純[1]※ 天笠太一[2]※ 鶴岡直人[2]※ 葛西宏威[3] 森石恆司[3] 平澤孝枝[1][2] (神経発達生理学研究室) [1]帝京大学大学院理工学研究科 総合理工学専攻 [2]帝京大学理工学部 バイオサイエンス学科 [3]山梨大学大学院 総合研究部 微生物学講座
内容	オートファジーと並ぶタンパク質分解システムの一つであるユビキチン制御機構においてPA28(proteasome activator 28、REG)はその活性をさらに活性化するための機能を持っている。本研究ではPA28 γ ノックアウトマウスを用いてPA28 γ が起因する脳機能制御機構のメカニズムを解明することを目的とした。その結果、ノックアウトマウスが示す行動異常が小脳のプルキンエ細胞に起因することを報告した。本研究は本学大学院生、卒業研究生(4年生)研究データを報告したものである。
関連画像	